



2016年3月期 第2四半期  
決算説明会資料

---

2015年10月30日（金）



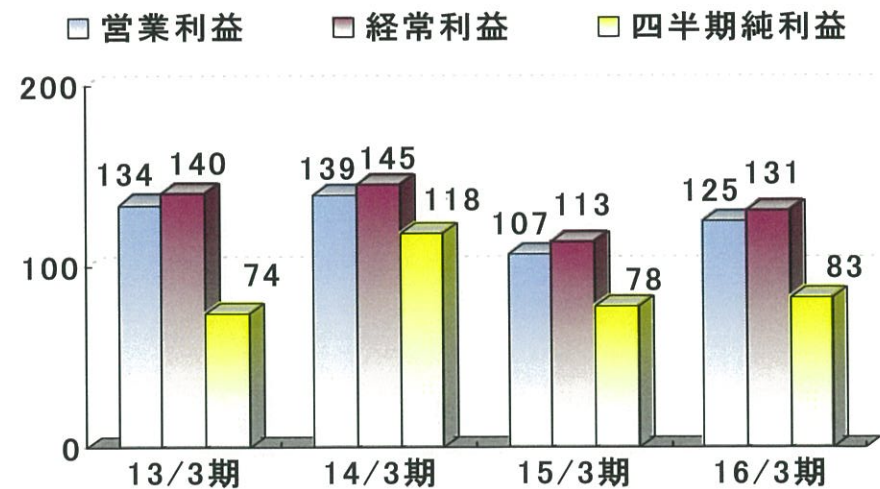
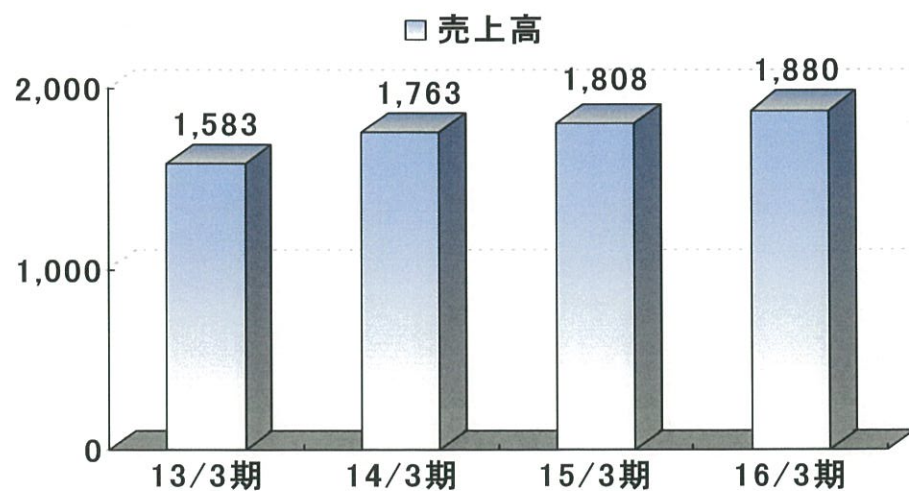
**東洋水産株式会社**

URL <http://www.maruchan.co.jp/>



# 第2四半期 連結業績 総括

決算年月(億円)	15/3期	16/3期	前年比	
			金額	比率
売上高	1,808	1,880	+72	104%
営業利益	107	125	+18	117%
営業利益率	5.9%	6.7%		
経常利益	113	131	+18	115%
四半期純利益	78	83	+5	107%
為替レート(USD)	109.45	119.92		







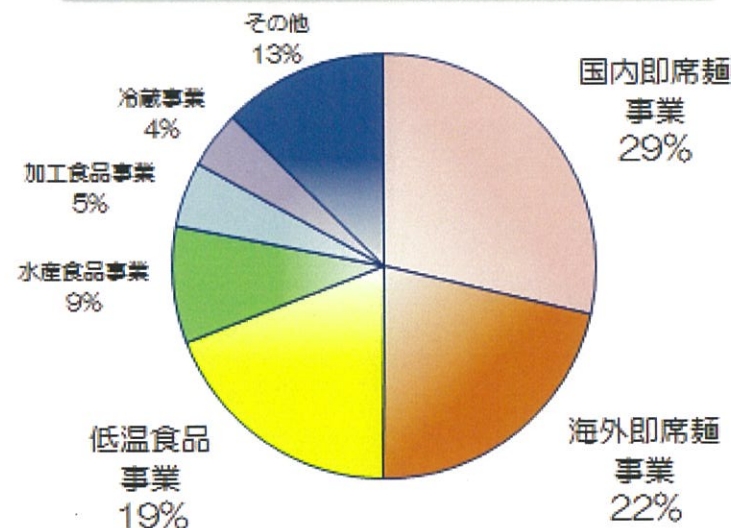
# 第2四半期 セグメント別業績

(単位:億円)

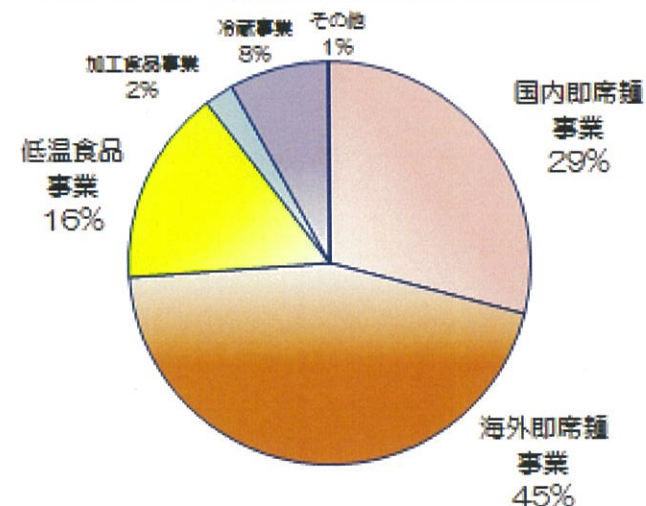
	15/3期 実績	16/3期 実績	前期比
水産食品事業	173	167	97%
海外即席麺事業	389	404	104%
国内即席麺事業	511	539	106%
低温食品事業	346	357	103%
加工食品事業	86	93	108%
冷蔵事業	80	82	104%
その他	225	237	105%
売上高合計	1,808	1,880	104%

	15/3期 実績	16/3期 実績	前期比
水産食品事業	△1	△2	↓
海外即席麺事業	52	57	109%
国内即席麺事業	31	37	119%
低温食品事業	19	20	107%
加工食品事業	1	3	286%
冷蔵事業	5	10	180%
その他	2	4	180%
(調整額)	△3	△3	-
営業利益合計	107	125	117%

16/3期 売上高構成比



16/3期 営業利益構成比







# 通期 連結業績予想

決算年月(億円)	15/3期	16/3期	前年比	
			金額	比率
売上高	3,813	4,000	+187	105%
営業利益	251	280	+29	112%
営業利益率	6.6%	7.0%		
経常利益	266	290	+24	109%
当期純利益	169	180	+11	107%
為替レート(USD)	120.15	120.00		

設備投資額(支払ベース)	116	200
減価償却費	116	113

期初計画を変更せず、達成を目指します



# 2016年3月期 セグメント別予想

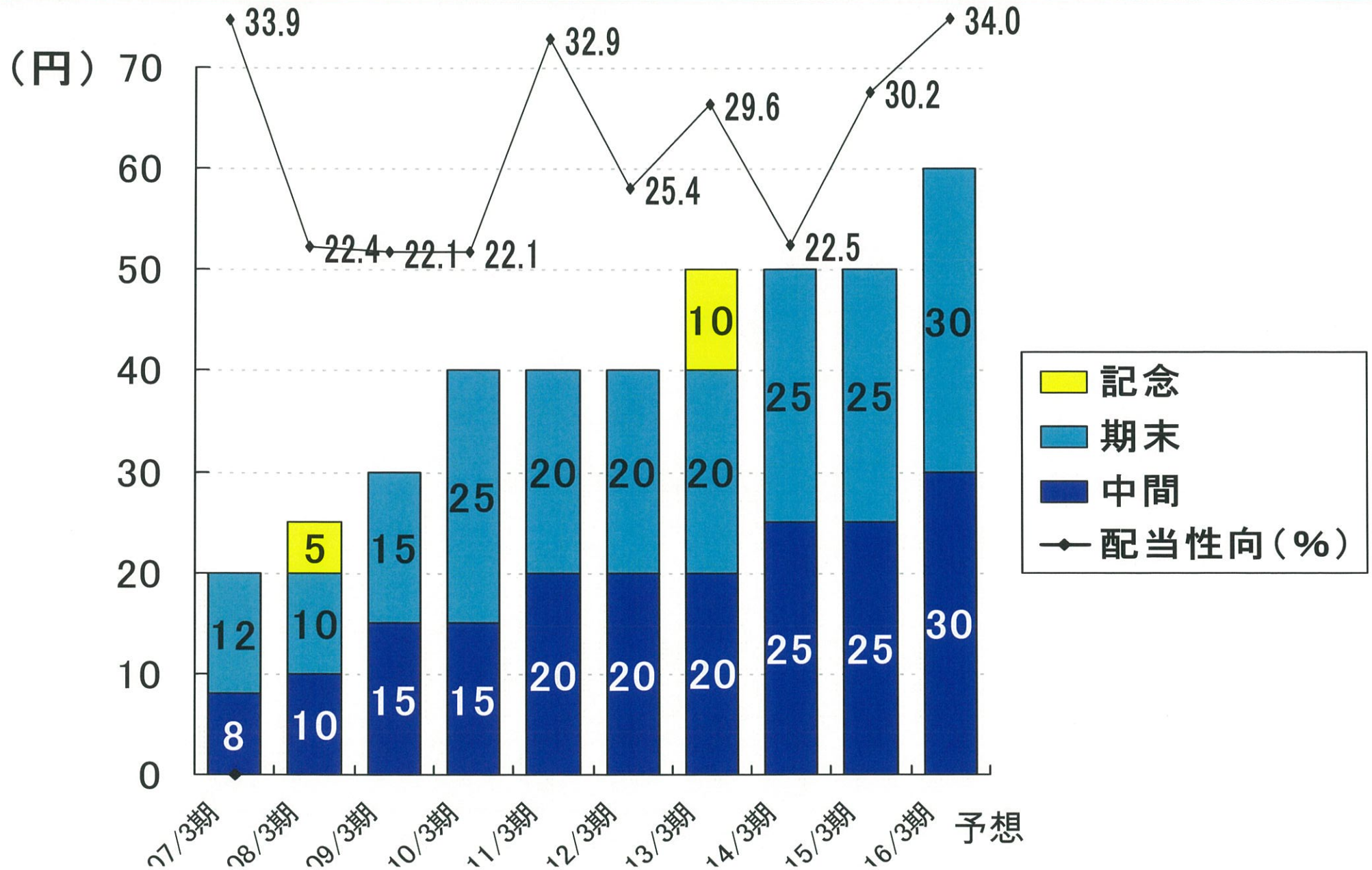
## 期初予想との変更

決算年月 (億円)	売上高		営業利益	
	修正予想	期初予想	修正予想	期初予想
連結売上高	4,000	4,000	280	280
水産食品事業	333	350	△2	0
海外即席麺事業	842	879	122	124
百万ドル	702	732	101	103
国内即席麺事業	1,297	1,244	103	101
低温食品事業	703	703	38	37
加工食品事業	198	194	7	6
冷蔵事業	159	156	15	14
その他	469	474	5	5
(調整額)	-	-	△8	△5





# 2016年3月期 配当予想





# 各事業概況

---

---



# 国内事業環境

## 今年度上期の国内食品業界を取り巻く環境

### <社会環境>

- 消費税増税から一年・・・増税直後の反動減からの回復
- 昨年からの円安・・・原材料価格・エネルギーコストの上昇
- 労働人口の減少・・・人件費・物流コストの上昇

### <消費者>

- 消費の2極化・・・贅沢志向と節約志向
- 高まる食の安全・安心への関心

### <流通>

- 小売業界再編による寡占化の進行





# 通期 国内各事業別概況

事業	上期の状況	下期の施策
国内即席麺	<ul style="list-style-type: none"><li>・カップ麺好調で、計画以上の増収</li><li>・価格改定と数量増と、販管費の支出も想定内に抑えられ、増益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「マルちゃん正麺カップ」の上乗せによる売上拡大</li><li>・「和風」「麺づくり」等主カブランドの販促強化</li></ul>
加工食品	<ul style="list-style-type: none"><li>・主力米飯・FD商品が好調で、計画以上の増収</li><li>・原料米価格が安定し、増益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・米飯・FDを中心に、市場ニーズにあった新製品発売</li><li>・収益力強化に向けた商品アイテムの見直し</li></ul>
低温食品	<ul style="list-style-type: none"><li>・生麺主力商品好調・冷凍食品堅調で、増収</li><li>・増収効果で経費増をカバーし、増益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「マルちゃん焼そば3人前」40周年キャンペーン等、生麺主力商品の販促強化</li><li>・冷凍麺の外食・惣菜ルートの新規開拓</li></ul>
水産食品	<ul style="list-style-type: none"><li>・CVSや量販店の惣菜への積極的な販売も、減収</li><li>・原料価格高騰も販売価格に転嫁できず、減益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・付加価値の高い商品開発</li><li>・在庫削減など収益構造への体質改善</li></ul>
冷蔵	<ul style="list-style-type: none"><li>・関東地区を中心に商品取扱いが好調で、増収</li><li>・前期の新冷蔵庫立ち上げ費用が一巡し、増益</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・福岡新冷蔵庫の稼働</li><li>・新規顧客獲得のための営業力強化</li></ul>





# 通期 「国内即席麺」 について

国内即席 (億円)	修正 計画	前年差・比		年初 計画比
		金額	率	率
売上高	1,297	+123	111%	104%
袋麺	243	△14	95%	94%
カップ麺	1,054	+137	115%	107%
営業利益	103	+11	112%	102%
営業利益率	7.9%	-	+0.1%	△0.2%

⇒価格改定効果と「マルちゃん正麺カップ」  
の上乗せによる売上拡大  
⇒主カブランド商品の販促強化

国内即席麺 過去最高売上高達成  
カップ麺売上高1,000億円以上を目指す。

**マルちゃん 正麺カップ 新発売**



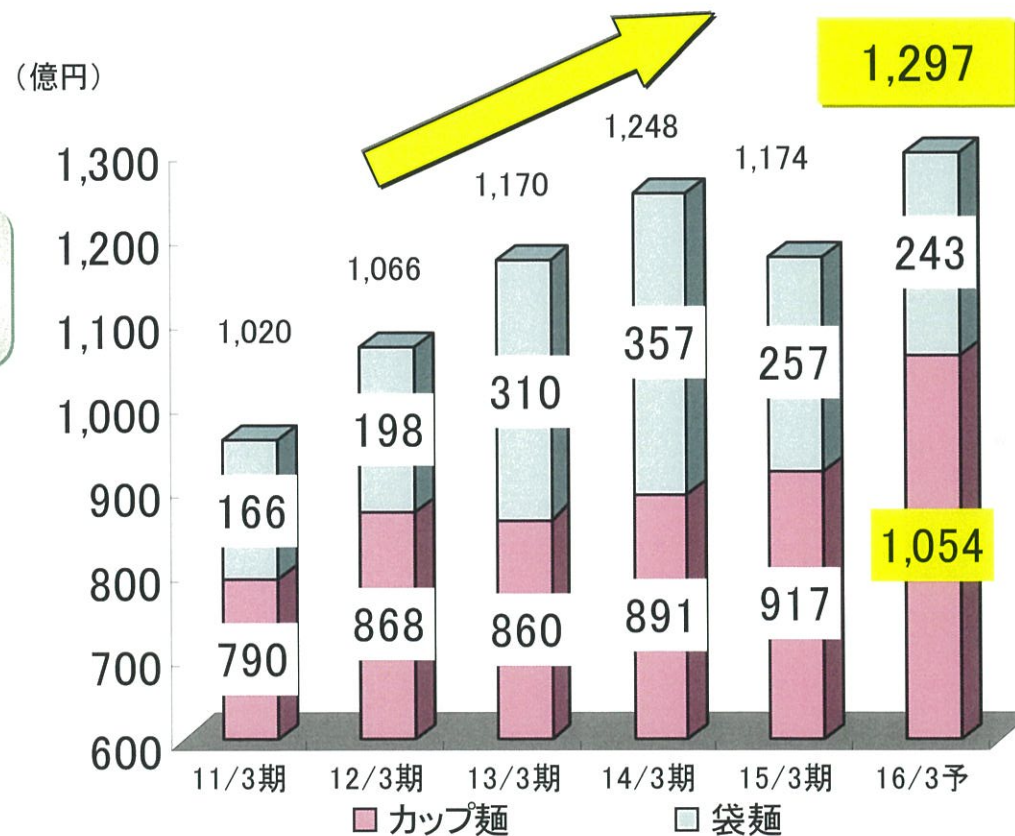
芳醇こく醤油



香味まる味噌



濃厚とろ豚骨







# 通期「加工食品」について

加工食品 (億円)	修正 計画	前年差・比		年初 計画比
		金額	率	率
売上高	198	+15	108%	102%
営業利益	7	+2	140%	117%
営業利益率	3.5%	-	+0.8%	+0.4%

⇒成長市場である米飯・FD商品の  
更なる拡売

⇒新商品の発売、売上拡大

成長する米飯事業・フリーズドライ（FD）事業の取組み

冬場の鍋需要の取り込み

- ◆主力の米飯・FD事業の拡売
- ◆収益力強化のための商品の集約



◆お鍋にポンッと入れるだけ 鍋つゆ

発売日 9月7日



# 通期「低温食品」について

低温食品 (億円)	修正 計画	前年差・率		年初 計画比
		金額	率	率
売上高	703	+34	105%	100%
営業利益	38	3	109%	103%
営業利益率	5.4%	-	+0.1%	+0.1%

⇒「マルちゃん焼そば3人前」40周年キャンペーン

⇒2食・3食生ラーメン等主力品の売上拡大

## 基幹ブランドの成長促進

「マルちゃん焼そば3人前」40周年キャンペーン  
(2015年10月～11月)



「昔ながらの中華そば」25周年  
人気声優によるレシピ提案キャンペーン



実施期間：2015年10～12月





# 通期 「海外即席麺」 について

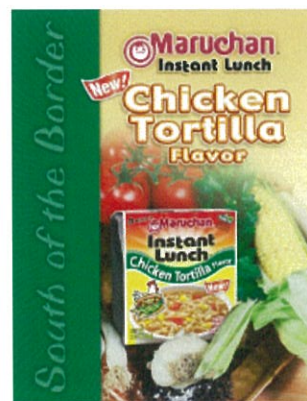
海外即席 (百万ドル)	修正 計画	前年比・差		年初 計画比
		金額	率	率
売上高	702	△14	98%	96%
営業利益	101	0	100%	98%
営業利益率	14.3%	-	+0.2%	+0.3%

⇒販売数量回復に向けての取組みと、  
メキシコでの現地通貨安対応  
⇒数量減によるマイナスを原材料費  
安でカバー

下期の販売数量回復を目指す

販売目標 (前年比)	上期	下期 (計画)	通期 (計画)
アメリカ	98%	101%	100%
メキシコ+中南米	95%	101%	98%
合計	97%	101%	99%

国民性、世代を意識した新商品





補足資料

---

---





# 2016年3月期 連結売上高予想 (前年比)

決算年月 (億円/前年比%)	15/3期	16/3期 (予想)					
	実績	上半期 (実績)		下半期 (予想)		通期	
連結売上高	3,813	1,880	104%	2,120	106%	4,000	105%
水産食品事業	345	167	97%	166	96%	333	96%
海外即席麺事業	860	404	104%	437	93%	841	98%
百万ドル	716	337	95%	364	101%	702	98%
国内即席麺事業	1,174	539	106%	758	114%	1,297	111%
袋麺	257	107	92%	136	96%	243	95%
カップ麺	917	432	109%	622	119%	1,054	115%
低温食品事業	669	357	103%	346	107%	703	105%
加工食品事業	183	93	108%	105	108%	198	108%
冷蔵事業	156	82	104%	76	100%	159	102%
その他	426	237	105%	231	115%	469	110%



2016年3月期

連結営業利益予想 (前年比)

決算年月 (億円/前年比%)	15/3期	16/3期 (予想)					
	実績	上半期 (実績)		下半期 (予想)		通期	
連結営業利益	251	125	117%	155	107%	280	112%
水産食品事業	△8	△2	↓	0	↑	△2	↑
海外即席麺事業	122	57	109%	65	93%	122	100%
百万ドル	101	47	99%	55	104%	101	100%
国内即席麺事業	92	37	119%	66	108%	103	112%
低温食品事業	35	20	107%	18	113%	38	109%
加工食品事業	5	3	286%	4	100%	7	140%
冷蔵事業	12	10	181%	5	82%	15	125%
その他	1	4	180%	1	100%	5	500%
(調整額)	△8	△3	-	△5	-	△8	-





# 第2四半期 事業別利益増減要因

(単位：億円)

(単位：億円)

(単位：百万円)

2016年3月期 第2四半期	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	15/3	16/3	金額	15/3	16/3	金額	15/3	16/3	金額
売上高	511	539	28	346	357	11	355	337	△ 18
営業利益	31	37	6	19	20	1	48	47	△ 1

利益増減要因	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	計画	実績	差	計画	実績	差	計画	実績	差
売上高	23	21	△ 2	5	3	△ 2	1	△ 8	△ 9
原材料	△ 13	△ 13	0	△ 1	0	1	7	6	△ 1
製造経費	1	△ 1	△ 2	0	△ 1	△ 1	△ 1	0	1
販売費・一般管理費	△ 13	△ 1	12	△ 3	△ 1	2	0	1	1
合計	△ 2	6	8	1	1	0	7	△ 1	△ 8



# 2016年3月期 事業別利益増減要因予想

(単位：億円)

(単位：億円)

(単位：百万円)

2016年3月期	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	15/3	16/3	金額	15/3	16/3	金額	15/3	16/3	金額
売上高	1,174	1,297	123	669	703	34	716	702	△ 14
営業利益	92	103	11	35	38	3	101	101	0

利益増減要因	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	上半期	下半期	年間	上半期	下半期	年間	上半期	下半期	年間
売上高	21	37	58	3	5	8	△ 8	0	△ 8
原材料	△ 13	△ 4	△ 17	0	0	0	6	6	12
製造経費	△ 1	△ 4	△ 5	△ 1	△ 1	△ 2	0	△ 5	△ 5
販売費・一般管理費	△ 1	△ 24	△ 25	△ 1	△ 2	△ 3	1	0	1
合計	6	5	11	1	2	3	△ 1	1	0





# Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

- ・ 当資料に掲載されている、東洋水産株式会社の計画、見通しや戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に対しての見通しであり、現時点で入手できる情報から得られた東洋水産株式会社の経営者の判断に基づいております。実際の業績については様々な要因により、見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。
- ・ 当資料の金額は、四捨五入して表示しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。



## 東洋水産株式会社